
Moobius R 工事管理

Kibi System

2023 年 12 月 26 日

目次

第 1 章	工事管理機能の概要	1
1.1	工事管理 ON / OFF	3
1.2	工事管理容量確認	4
1.3	工事管理アイコン一覧	5
1.4	表示の切り替え	7
第 2 章	同期モード	9
2.1	実行	12
2.2	詳細設定	14
2.2.1	初期表示の際に自動で同期を行う	15
2.2.1.1	実行前に確認メッセージを表示する	16
2.2.2	ローカルの工事をサーバーにアップロードする	17
2.2.3	サーバーの工事をローカルにダウンロードする	18
2.2.3.1	上書き確認を行う	19
2.2.4	自分の工事	21
2.2.5	自社の工事（自分の工事以外）	22
2.2.6	グループ全体（自社の工事以外）	23
第 3 章	選択モード	25
3.1	アップロード	26
3.2	ダウンロード	27
3.3	サーバー側削除	28
第 4 章	右クリックメニュー	29
4.1	サーバーから工事を削除	30
4.2	ローカルの工事を削除	31
第 5 章	工事データの利用者制限	33
5.1	工事データの制限設定	35
5.2	ログインユーザーの確認 / 再ログイン	36
5.3	ユーザー権限の確認	37
索引		39

第 1 章

工事管理機能の概要

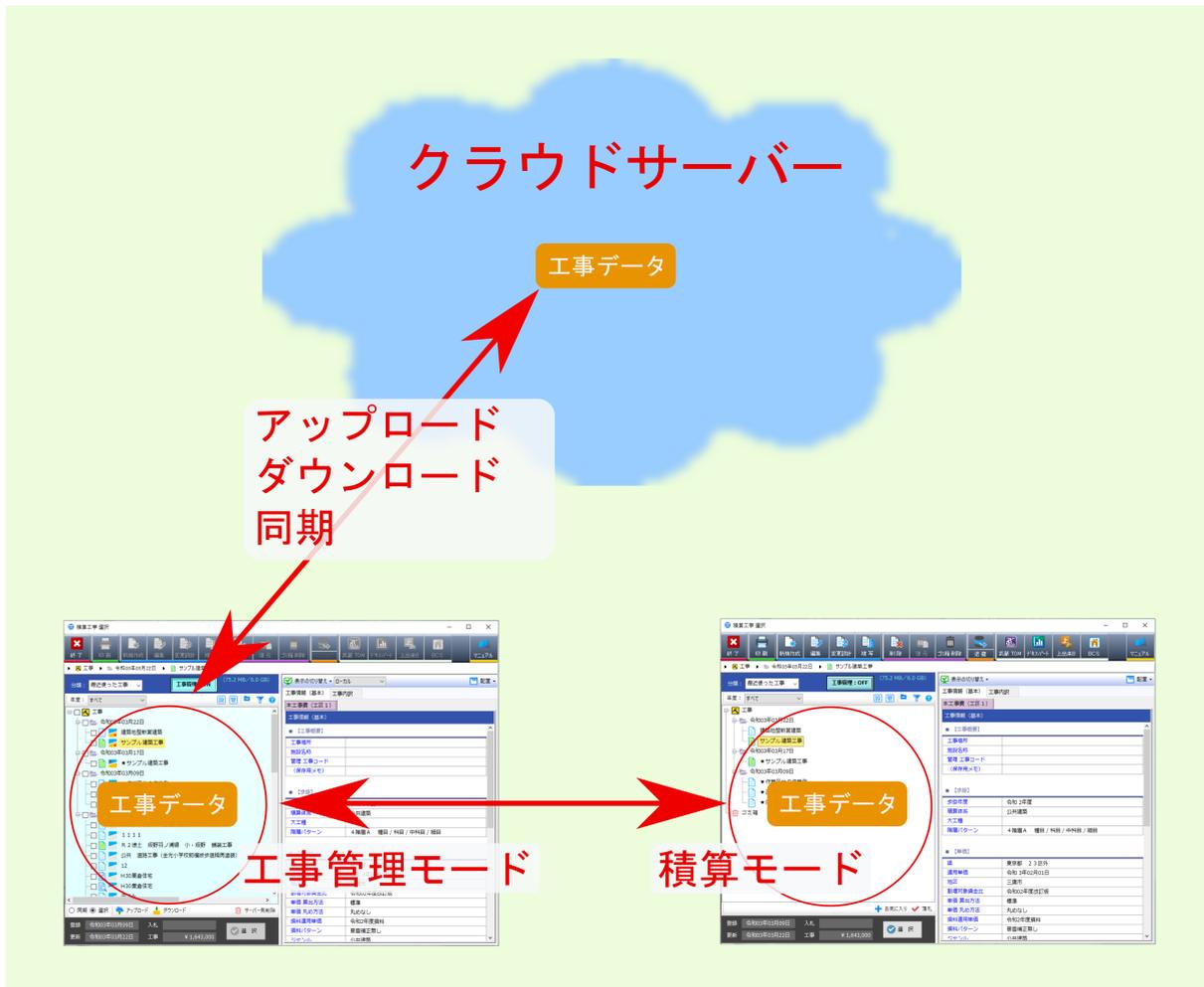
メビウスRの工事管理機能を使うと、クラウド上の工事保管サーバーを利用して、支店間や在宅リモートワーカーとの間で工事データを共有することができます。

また、災害時等に備えた工事データのバックアップ保管場所としても利用できます。

一方で、他者に編集されたくない工事データについては、利用者制限機能と合わせて用いることで、予期せぬ改ざん等を防ぐこともできます。

工事選択画面から、ボタン一つで工事管理モードに切り替えられるので、自PC内のデータとクラウド上のデータの新旧比較を簡単に行えらるとともに、自動的に同期をとることもできます。

警告: 工事管理機能は有償のオプション機能となります。また、クラウド上の工事データ保管容量については、契約に基づき設定されます。



1.1 工事管理 ON / OFF

工事管理 機能は 工事選択 画面上部のボタン 工事管理 : ON / OFF で 工事管理モード と 積算編集モード を切り替えて使います。

表 1 工事管理モード切替

ボタン表示	モード	説明
工事管理 : ON	工事管理モード	クラウドサーバーとの間で工事データの同期 / アップロード / ダウンロード等を行います。
工事管理 : OFF	積算編集モード	自 PC 内で工事データを選んで開き、積算編集を行います。



警告: 工事管理 : ON の状態では工事を開いて編集作業を行うことはできません。

警告: 工事管理 : OFF の状態ではクラウドサーバーとの間での通信は行えません。

1.2 工事管理容量確認

工事管理 における クラウドサーバー 上の 工事データ保管容量 は契約に基づき設定されています。
 契約に基づき設定されている工事データの保管容量の上限と、現時点で使用している容量については、**工事管理 ON / OFF** ボタン傍の表示により確認できます。



1.3 工事管理アイコン一覧

工事管理モード（工事管理：ON）時には、工事選択ツリー内の各工事データに、工事管理の状態を示すアイコンが表示されます。

工事管理のアイコン上半分はクラウドサーバー上のデータの状態を示し、下半分はローカルPC内のデータの状態を示しています。

アイコン上半分/下半分がグレーの場合は、グレーの付いている方に工事データが存在していないことを示しています。

アイコン上半分/下半分に赤い点が付いている場合は、クラウドサーバー上のデータとローカルPC内のデータの更新日付に差異があり、赤い点の付いている方のデータが更新日付の新しいデータであることを示しています。

アイコン下半分が赤色になっている場合は、ローカルPC内のデータがごみ箱内に移されているデータであることを示しています。

The screenshot displays the '積算工事選択' (Estimate Work Selection) window. The interface includes a toolbar with icons for '終了' (End), '印刷' (Print), '新規作成' (New), '編集' (Edit), '変更設計' (Change Design), '複写' (Copy), '削除' (Delete), '復元' (Restore), 'ごみ箱削除' (Trash Delete), and '武蔵 TOM'. The breadcrumb path is '令和2年度 > 建築地整 > 東京都 関東地整(建設局) > 関東地方整備局 > 建築地整新宮建築'.

The main area shows a tree view of projects. Annotations with red circles and arrows point to specific icons:

- A red circle around a blue icon with a white dot is annotated with 'クラウド上のみに存在するデータ' (Data existing only on the cloud).
- A red circle around a blue icon with a red dot is annotated with 'ローカルPCのデータが新しい' (Local PC data is newer).
- A red circle around a blue icon with a white dot is annotated with 'クラウド上のデータが新しい' (Cloud data is newer).

On the right, there is a sidebar with '本工事費(工区1)' (Main Work Cost (District 1)) and '工事情報(基本)' (Work Information (Basic)) sections. The '工事情報(基本)' section includes fields for '工事場所' (Work Location), '施設名称' (Facility Name), and '管理工事コード' (Management Work Code). Below this is a table with the following data:

【歩掛】	
令和2年度	令和2年度
建築地整	建築地整
大工種	
階層パターン	4階層A

表 2 工事管理アイコン

アイコン	データ種類
	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラウドサーバー 上： 存在 / ローカル P C 内： 不在
	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラウドサーバー 上： 不在 / ローカル P C 内： 存在
	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラウドサーバー 上： 存在 / ローカル P C 内： 存在 ・ 更新日付： 同一
	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラウドサーバー 上： 存在 / ローカル P C 内： 存在 ・ 更新日付： クラウド が新しい
	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラウドサーバー 上： 存在 / ローカル P C 内： 存在 ・ 更新日付： ローカル P C が新しい
	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラウドサーバー 上： 存在 / ローカル P C 内： 存在 (ごみ箱 内)

1.4 表示の切り替え

工事管理 モード（工事管理：ON）時には、工事選択ツリーの該当工事選択時に画面右に表示される工事情報について、表示の切り替えの選択肢 ローカル / サーバー を切り替えることで、工事情報の表示をクラウドサーバー上の工事情報とローカルPC内の工事情報に切り替えることができます。



第 2 章

同期モード

工事管理 機能には、同期モードと選択モードがあります。

ここでは、設定に基づきクラウドサーバー上とローカルPC内の全工事データについて、存否や更新日付を照合・比較して同期を取る同期モードについて説明します。

警告: クラウドサーバー上の工事データとローカルPC内の工事データの更新日付が異なる場合、新しい工事に同期されます。古い工事への同期処理は行われません。

The screenshot displays the 'Moobius R' software interface for project management. It features two side-by-side windows showing project lists. The left window shows a local PC view with three '土木テスト' (Civil Test) projects. The right window shows a server view with the same three projects. A red box highlights the '同期モード' (Synchronization Mode) in the bottom left. A red circle highlights the '同期の設定' (Synchronization Settings) dialog box, which includes options for automatic synchronization, local-to-server uploads, and server-to-local downloads. Red arrows point from the dialog box to the project lists, indicating the synchronization process. Text annotations in red and blue explain the synchronization logic: 'サーバーとローカルPC内で更新日付に差異のある工事' (Projects with update date differences between server and local PC), 'ローカルPC内だけに存在する工事' (Projects existing only on local PC), 'サーバー上だけに存在する工事' (Projects existing only on server), and 'サーバー/ローカルの工事データが更新日付の新しいデータに同期' (Server/local project data synchronizes to the newer update date data).

同期モード

同期の設定

サーバーとローカルPC内で更新日付に差異のある工事

ローカルPC内だけに存在する工事

サーバー上だけに存在する工事

サーバー/ローカルの工事データが更新日付の新しいデータに同期

設定に基づき工事データ同期

初期表示の際に自動で同期を行う
 実行前に確認メッセージを表示する

ローカルの工事をサーバーにアップロードする (*更新がある場合のみ)
 自分の工事
 自社の工事 (自分の工事以外)
 グループ

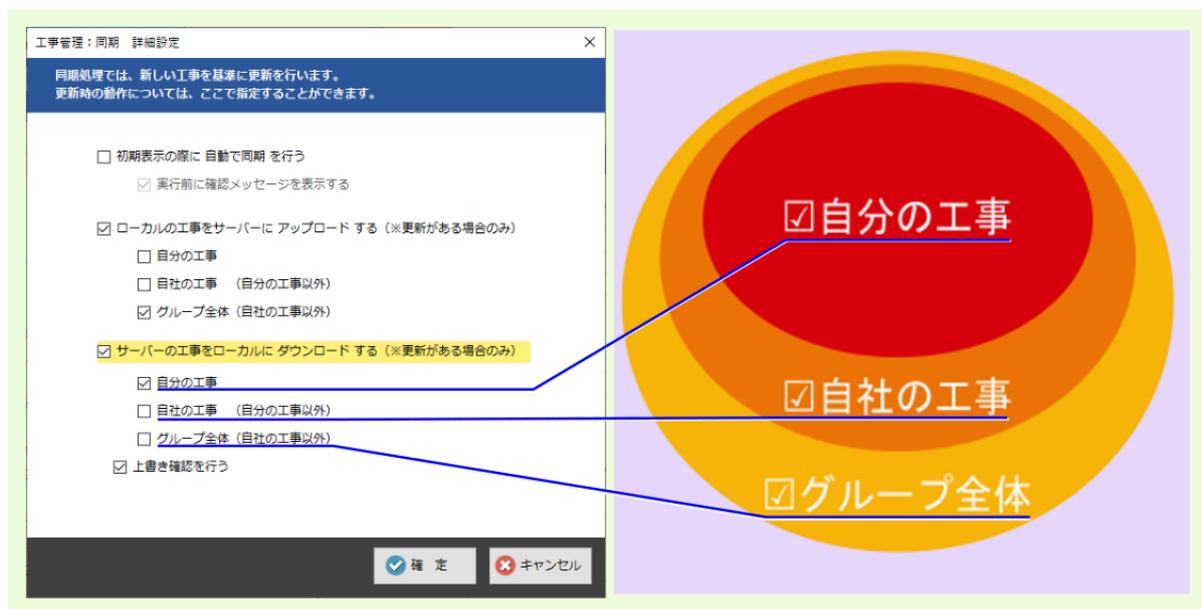
サーバーの工事をローカルにダウンロードする (*更新がある場合のみ)
 自分の工事
 自社の工事 (自分の工事以外)
 グループ全体 (自社の工事以外)

上書き確認を行う

*自社以外で作成された工事は、「工事管理」で扱うことはできません。

確定 キャンセル

注釈: 同期モードの詳細設定内の同期対象に関する設定項目 自分の工事 / 自社 (自分の工事以外) / グループ全体 (自社以外の工事) の対象については、下図を参照ください。



2.1 実行

工事管理：ON の状態で、工事選択ツリー下部の同期を選んで右方に表示される実行をクリックすると、同期の詳細設定に基づき、クラウドサーバー上の工事データとローカルPC内の工事データの同期が行われます。

警告：クラウドサーバー上の工事データとローカルPC内の工事データの更新日付が異なる場合、新しい工事に同期されます。古い工事への同期処理は行われません。

The screenshot displays the 'Moobius R 工事管理' (Moobius R Project Management) software interface. It shows two windows side-by-side, both displaying a project tree for '令和2年度' (Reiwa 2nd Year). The left window shows a tree with 'テスト工事 003', '002', and '001' under '関東地方整備局'. The right window shows a similar tree but with a red box around the '工事管理: ON' status. A red arrow points from the '同期' (Sync) button in the bottom left to a '同期の詳細設定' (Sync Detailed Settings) dialog box. This dialog box has several options: '初期表示の際に自動で同期を行う' (unchecked), '実行前に確認メッセージを表示する' (checked), 'ローカルの工事をサーバーにアップロードする' (checked), '自分の工事' (checked), '自社の工事' (unchecked), 'グループ全体' (unchecked), and 'サーバーの工事をローカルにダウンロードする' (checked). At the bottom of the dialog are '確定' (OK) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. A note at the bottom of the dialog states: '※自社以外で作成された工事は、「工事管理」で扱うことはできません。' (Work items created by other companies cannot be handled in 'Project Management').

**サーバーとローカルで
差異のある工事**

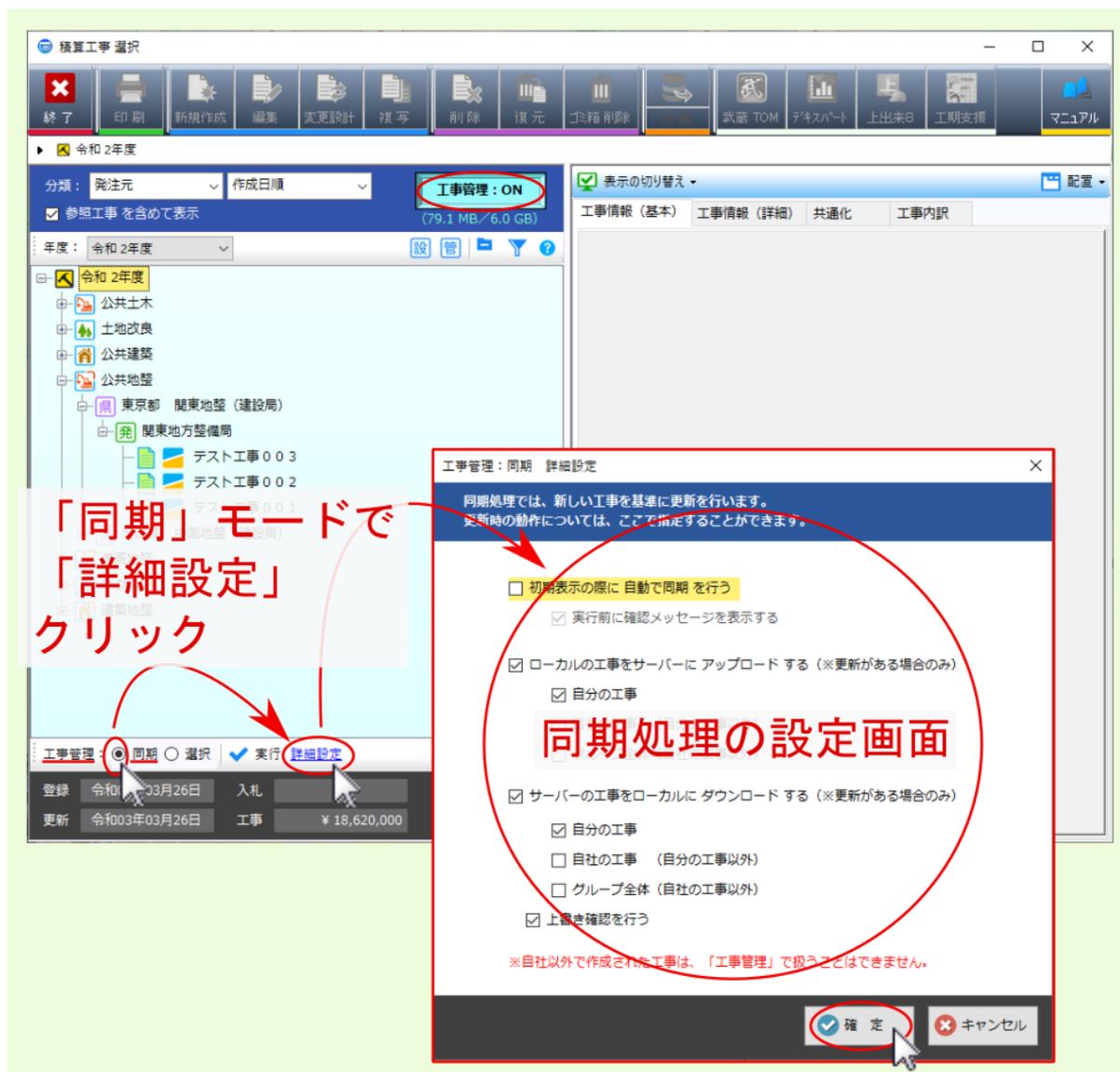
**サーバーとローカルで
同期された工事**

同期の詳細設定

**「同期」モードで
「実行」クリック
→サーバー上とローカル内
の工事データを設定に基づき同期**

2.2 詳細設定

工事管理：ON の状態で、工事選択ツリー下部の 同期 を選んで右方に表示される 詳細設定 のリンクをクリックすると、クラウドサーバー上の工事データとローカル PC 内の工事データとの間で行われる同期処理の設定画面が表示され、設定の確認・変更を行えます。



2.2.1 初期表示の際に自動で同期を行う

工事管理の同期の詳細設定内の設定項目「初期表示の際に自動で同期を行う」にチェックを付けておくと、工事選択ツリー右上のボタン「工事管理：OFF（積算編集モード）」を「工事管理：ON（工事管理モード）」に変更したタイミングで、クラウドサーバー上とローカルPC内の工事データの同期処理が自動で行われ、同期された状態で工事管理の工事選択ツリーが表示されます。

The screenshot illustrates the process of enabling automatic synchronization during initial display. It shows two overlapping windows of the software interface.

Top Window (Settings): The '同期詳細設定' (Synchronization Detailed Settings) dialog is open. The checkbox '初期表示の際に自動で同期を行う' (Automatically synchronize during initial display) is checked. A red circle highlights this checkbox. A red text box above it says: **同期詳細設定で「初期表示の際に自動で同期を行う」にチェック** (Check 'Automatically synchronize during initial display' in synchronization detailed settings).

Bottom Window (Main Interface): The '工事管理' (Construction Management) window is shown. The '工事管理' (Construction Management) button in the top right corner is highlighted with a red circle and labeled **工事管理：OFF**. A red arrow points from this button to a red text box: **工事管理：OFF→ON →自動的に同期処理開始** (Switching from OFF to ON automatically starts synchronization processing).

A modal dialog box titled '同期処理' (Synchronization Processing) is displayed in the center, showing a progress bar and the text '工事を同期しています' (Synchronizing work) and '工事をアップロードしています' (Uploading work).

Below the modal dialog, the '工事管理' button is now labeled **工事管理：ON**. A red arrow points from this button to a red text box: **同期された状態で工事管理表示** (Display construction management in a synchronized state).

The main interface also shows a tree view of construction projects, with 'テスト工事 003' (Test Work 003) highlighted.

2.2.1.1 実行前に確認メッセージを表示する

設定項目 初期表示の際に自動で同期を行う の下位設定項目 実行前に確認メッセージを表示する にチェックを付けておくと、工事選択ツリー右上のボタン 工事管理：OFF（積算編集モード）を 工事管理：ON（工事管理モード）に変更したタイミングで、同期処理を行うか確認画面が表示されます。

確認画面でははいをクリックすると、同期処理が開始された後、工事管理の工事選択ツリーが表示されます。

確認画面でいいえをクリックすると、同期処理を行わずに、工事管理の工事選択ツリーが表示されます。



2.2.2 ローカルの工事をサーバーにアップロードする

工事管理の同期の詳細設定内の設定項目「ローカルの工事をサーバーにアップロードする」にチェックを付けておくと、同期処理として、ローカルPC内の工事データがクラウドサーバー上にアップロードされます。

注釈: クラウドサーバー上の工事データとローカルPC内の工事データの更新日付が異なる場合、新しい工事に同期されます。古い工事への同期処理は行われません。

警告: ローカルPC内の工事データの更新日付がクラウドサーバー上の工事データより古い場合、同期処理としてのアップロードは行われません。

「ローカル工事...アップロードする」にチェック

同期処理時にデータアップロード

ローカルデータアップロード

2.2.3 サーバーの工事をローカルにダウンロードする

工事管理の同期の詳細設定内の設定項目「サーバーの工事をローカルにダウンロードする」にチェックを付けておくと、同期処理として、クラウドサーバー上の工事データがローカルPC内にダウンロードされます。

注釈: クラウドサーバー上の工事データとローカルPC内の工事データの更新日付が異なる場合、新しい工事に同期されます。古い工事への同期処理は行われません。

警告: クラウドサーバー上の工事データの更新日付がローカルPC内の工事データより古い場合、同期処理としてのダウンロードは行われません。

The screenshot shows the '同期 詳細設定' (Sync Detailed Settings) window. A red box highlights the checkbox 'サーバーの工事をローカルにダウンロードする (※更新がある場合のみ)' (Download server work to local (only when updates are present)). Below it, sub-options for '自分の工事' (My work), '自社の工事 (自分の工事以外)' (Company work (excluding my work)), and 'グループ全体 (自社の工事以外)' (All groups (excluding company work)) are visible. A red arrow points from this checkbox to a project tree in the background. The tree shows a hierarchy of projects, with 'テスト工事 003', 'テスト工事 002', and 'テスト工事 001' highlighted by a red circle. Another red box on the right side of the screenshot contains a cloud icon and a laptop icon, with the text '同期処理時に データダウンロード' (Data download during sync processing) and 'サーバーデータダウンロード' (Download server data). A red arrow points from the cloud icon down to the laptop icon.

2.2.3.1 上書き確認を行う

設定項目 サーバーの工事をローカルにダウンロードする の下位設定項目 上書き確認を行う にチェックを付けておくと、同期 時にローカルデータの上書き処理を行う必要がある場合、同期 を行うか確認画面が表示されます。

確認画面で はい をクリックすると、同期 処理に伴いクラウドサーバー上の工事データがダウンロードされ、ローカル PC 内の工事データが上書きされます。

確認画面で いいえ をクリックすると、同期 処理は行われず、クラウドサーバー上の新しいデータはダウンロードされず、ローカル PC 内の古い工事データはそのまま残ります。

注釈: 確認画面左下の 同じ処理を全ての競合に適用 にチェックを付けた上で、 はい または いいえ をクリックすると、他の該当工事データ (サーバーデータが新しく、ローカルデータが古いデータ) に対しても同じ選択が適用されます。

注釈: クラウドサーバー上の工事データとローカル PC 内の工事データの 更新日付 が異なる場合、新しい工事に同期 されます。古い工事 への同期 処理は行われません。

警告: クラウドサーバー上の工事データの 更新日付 がローカル PC 内の工事データより古い場合、同期 処理としてのダウンロード は行われません。

「サーバーの工事...ダウンロードする」
の下位設定項目
「上書き確認を行う」
にチェック

サーバーデータが新しく
 ローカルデータが古い
 該当工事データに対し
 ダウンロード上書き処理
 を行うか確認画面表示

既に同じ工事が存在しています。
 処理を選択してください。

工事「テスト工事002」は既に存在しています。
 上書きしますか？

はい、既存工事の上書きを行います。
 いいえ、上書きを行いません。

※「同じ処理を全ての場合に適用」にチェックすると、以降の同一工事に対しては同様の処理を行います。

同じ処理を全ての場合に適用

Y はい **N いいえ**

「はい」
 →新しいサーバーデータが
 ダウンロード上書きされ
 ローカルデータ同期される

「いいえ」
 →新しいサーバーデータが
 ダウンロードされず
 ローカルデータは
 古いまま残る

2.2.4 自分の工事

設定項目 ローカルの工事をサーバーにアップロードする 及び サーバーの工事をローカルにダウンロードする の下位設定項目 自分の工事にチェックを付けた場合、同一契約内のログイン中のユーザー が作成した工事のみ同期対象となります。他ユーザーの作成した工事は同期されません。

The screenshot displays the '工事管理: 同期 詳細設定' (Project Management: Sync Detailed Settings) dialog box. The '自分の工事' (My Work) checkbox is selected, which is highlighted with a red circle. A diagram on the right illustrates the synchronization hierarchy: '自分の工事' (My Work) is checked, '自社の工事' (Company Work) is unchecked, and 'グループ全体' (Group All) is unchecked. Below, the '積算工事 選択' (Bidding Work Selection) window shows a tree view of projects. Projects created by 'ユーザー-002' are marked as '同期' (sync), while projects created by 'ユーザー-181' are marked as '非同期' (no sync). A red box highlights the '同期' status for user 002, and a blue box highlights the '非同期' status for user 181. A red label 'ログインユーザーの工事' (Work of logged-in user) points to the '同期' items, and a blue label '他ユーザーの工事' (Work of other users) points to the '非同期' items.

2.2.5 自社の工事（自分の工事以外）

設定項目 ローカルの工事をサーバーにアップロードする 及び サーバーの工事をローカルにダウンロードする
 の下位設定項目 自社の工事（自分の工事以外）にチェックを付けた場合、同一契約内のログイン中のユーザー以外のユーザー が作成した工事のみ 同期対象 となります。

The screenshot displays the '工事管理：同期 詳細設定' (Project Management: Sync Detailed Settings) window. In the 'ローカルの工事をサーバーにアップロードする' (Upload local projects to server) section, the option '自社の工事 (自分の工事以外)' (Company's projects (excluding my own)) is checked. The 'ユーザー-181' is highlighted in the top right corner of the main window.

The '積算工事 選択' (Project Selection) window shows a list of projects under '東京都 関東地整 (建設局)'. Projects created by 'ユーザー-181' are grouped and labeled '同期' (Sync), while projects created by 'ユーザー-002' are labeled '非同期' (Asynchronous). A red box highlights 'ログインユーザー以外の自社の工事' (Company's projects excluding the login user).

A diagram on the right illustrates the synchronization options:

- グループ全体 (All groups) - Unchecked
- ☑自社の工事 (Company's projects) - Checked
- 自分の工事 (My own projects) - Unchecked

2.2.6 グループ全体（自社の工事以外）

設定項目 ローカルの工事をサーバーにアップロードする 及び サーバーの工事をローカルにダウンロードする の下位設定項目 グループ全体（自社の工事以外）にチェックを付けた場合、同一グループ内で、ログイン中の契約以外のユーザー が作成した工事のみ 同期対象 となります。

The screenshot illustrates the software's synchronization settings and project list. At the top right, a diagram shows three concentric circles representing the hierarchy of project selection: the outermost purple circle is 'グループ全体' (All Groups), the middle yellow circle is '自社の工事' (Own Company's Work), and the innermost red circle is '自分の工事' (My Work). Below this, the '工事管理' (Project Management) settings are shown, with the checkbox for 'グループ全体（自社の工事以外）' (All Groups (excluding own company's work)) checked. The project list below is divided into two sections: '同期' (Sync) and '非同期' (No Sync). The '同期' section includes projects created by users within the group but outside the user's own company, such as 'ユーザー-002●テスト工事 003' and 'ユーザー-181●テスト工事 002'. The '非同期' section includes projects created by the user themselves, such as 'ユーザー-002●テスト工事 002' and 'ユーザー-181●テスト工事 001'. Annotations with arrows point from the text in the document to these specific elements in the interface.

第3章

選択モード

ここでは、工事管理画面で選択した工事のアップロード / ダウンロード 等を行える 選択モード について説明します。

警告： 選択モード では、クラウドサーバー上の工事と ローカル PC 内の工事の更新日付の新旧に関わらず、アップロード / ダウンロード / サーバー側削除 が行われます。

「選択」を選ぶ
→チェックボックス
表示

チェックを付けた工事に対し

- ・アップロード
- ・ダウンロード
- ・サーバー側削除

選択モード

選択

アップロード

ダウンロード

サーバー側削除

同期

選択

登録 令和03年04月

更新 令和03年04月09日

入力

選択

終了

印刷

新規作成

編集

変更設計

複写

削除

復元

ゴミ箱削除

武蔵 TOM

アクセス

上出来B

工期支援

マニュアル

令和2年度

土地地整

千葉県 (農政局)

関東農政局

サンプル工事

分類: 発注元

作成日順

工事管理: ON

(87.7 MB / 6.0 GB)

表示の切り替え ローカル

配置

工事情報 (基本)

工事情報 (詳細)

共通化

工事内訳

本工事費 (工区 1)

工事情報 (基本)

【工事概要】

工事場所	
河川・路線名称	
管理 工事コード	
(保存用×モ)	

【歩掛】

歩掛年度	令和2年度
積算体系	土地地整

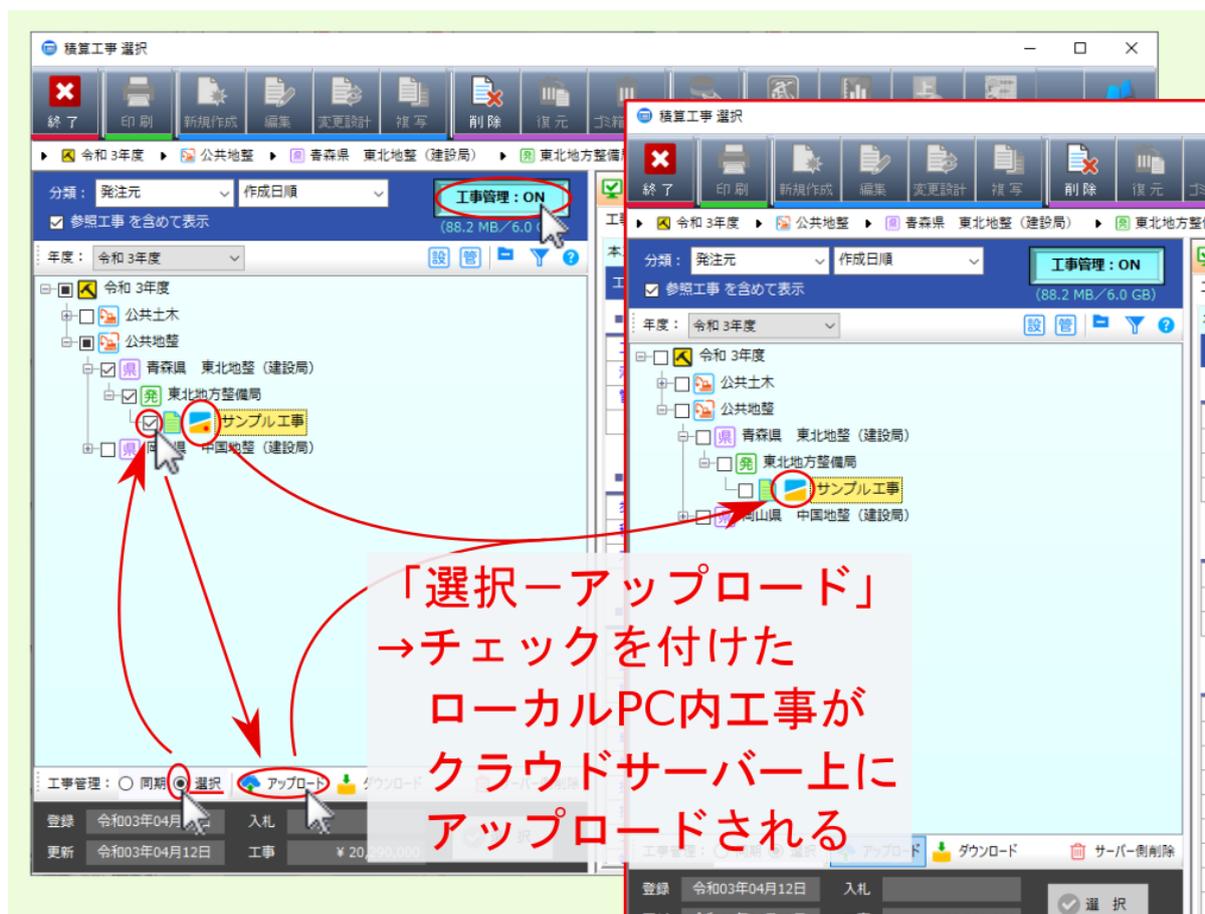
【準備】

国	千葉県 (農政局)
運用単価	令和2年04月01日
地区	北総
割増対象資金比	令和02年度改訂版
単価 算出方法	標準
単価 丸め方法	丸めなし
損料適用単価	令和2年度損料
損料パターン	察雪補正無し
ジャンル	農政局 (一般)
物価単価パターン	令和2年4月田物価

3.1 アップロード

工事管理：ON の状態で、工事選択ツリー下部の 選択 を選んで右方に表示される アップロード をクリックすると、チェックを付けた工事がクラウドサーバー上にアップロードされます。

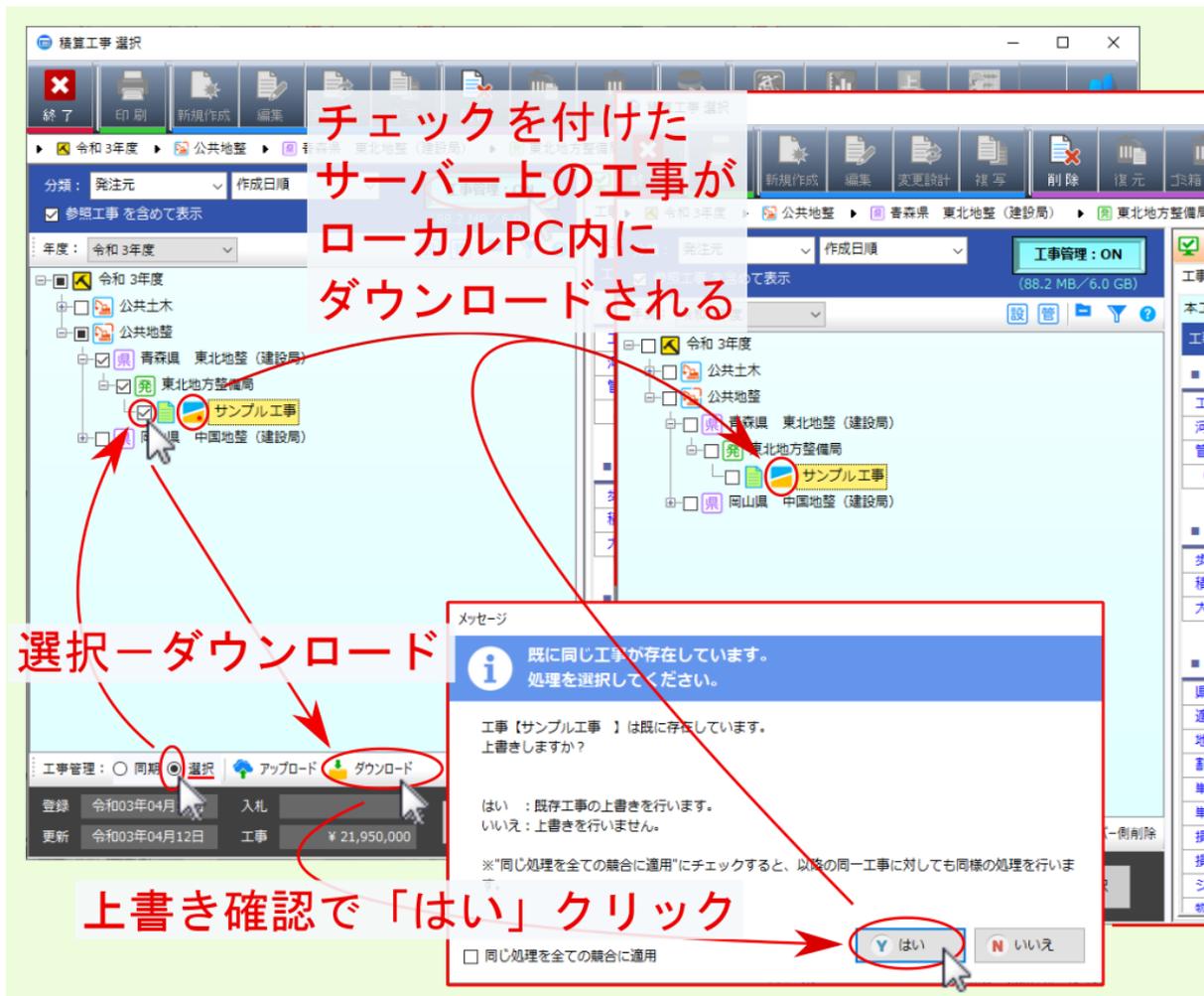
警告：チェックを付けた工事がクラウドサーバー上にあった場合は、更新日付の新旧に関わらず上書きされます。



3.2 ダウンロード

工事管理：ON の状態で、工事選択ツリー下部の 選択 を選んで右方に表示されるダウンロードをクリックすると、チェックを付けた工事がローカル PC 内にダウンロードされます。

注釈：チェックを付けた工事がローカル PC 内にあった場合は、上書き確認のメッセージが表示されるので、適宜 はい / いいえ を選んでください。

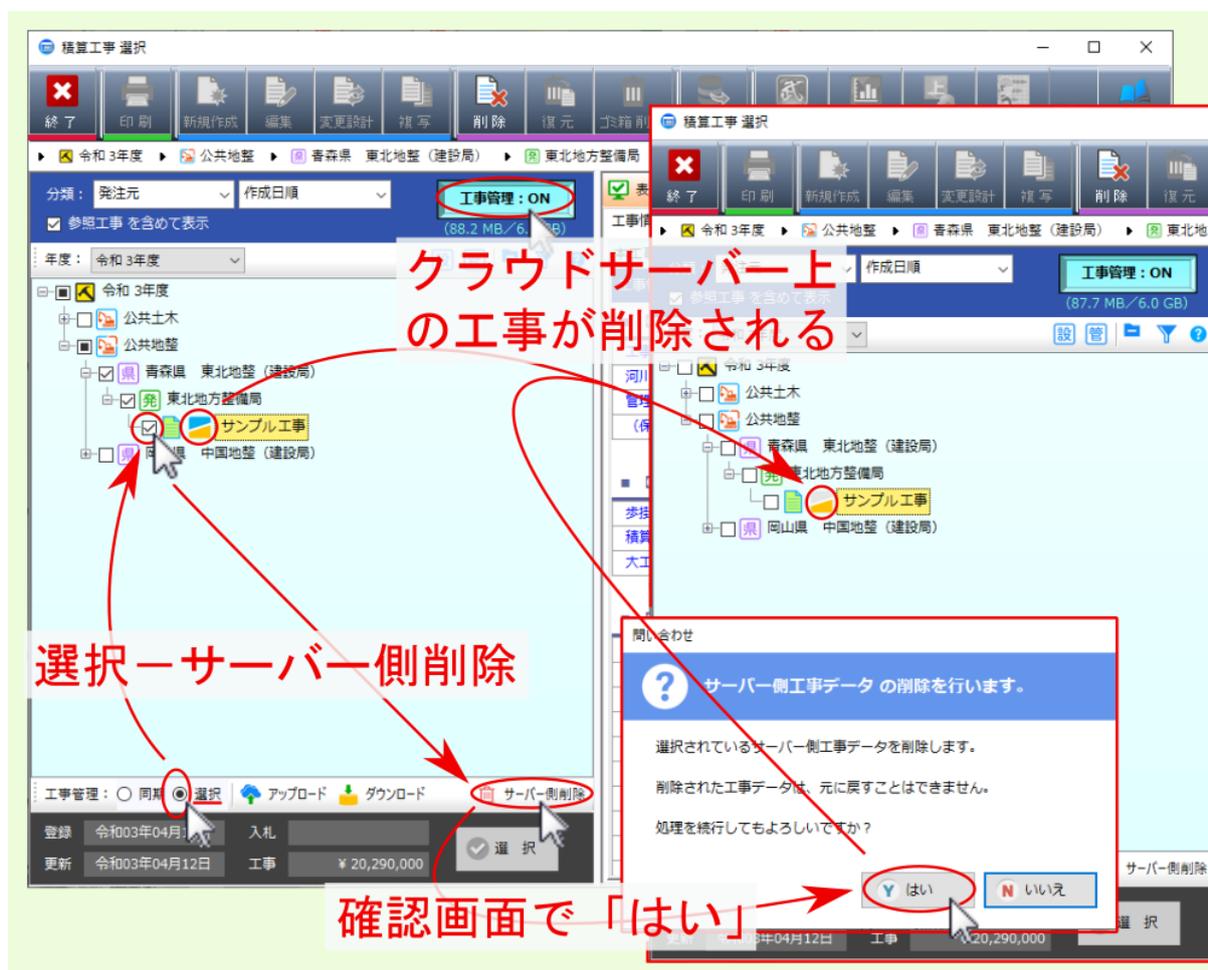


3.3 サーバー側削除

工事管理：ON の状態で、工事選択ツリー下部の 選択 を選んで右方に表示される サーバー側削除 をクリックすると、チェックを付けた工事がクラウドサーバー上から削除されます。

注釈：サーバー側削除 クリック時は確認画面が表示されるので、適宜 はい / いいえ を選んでください。

警告：サーバー側削除 を行える工事データは、ログイン中のユーザーが作成した工事に限られます。クラウドサーバー上にある他ユーザーが作成した工事は削除できません。



第4章

右クリックメニュー

工事管理：ON の状態で、工事選択ツリーより該当工事選択後、右クリックメニューからは、クラウドサーバー上の工事の削除 または ローカル PC 内の工事の削除 を行えます。

工事管理：ON
で該当工事を
右クリック

サーバーから工事を削除
ローカルの工事を削除 (D)
キャンセル

工事管理：ON
(88.2 MB / 6.0 GB)

表示の切り替え ▾ ローカル

工事情報 (基本) 工事情報 (詳細) 共通化

本工事費 (工区 1)

工事情報 (基本)

■ 【工事概要】

工事場所	
河川・路線名称	
管理 工事コード	
(保存用メモ)	

■ 【歩掛】

歩掛年度	令和 3年度
積算体系	公共地整
大工種	

■ 【単価】

県	青森県 東北地整 (建設局)
適用単価	令和 3年04月01日

4.1 サーバーから工事を削除

工事管理：ON の状態で、工事選択ツリーより該当工事選択後、右クリックメニューより サーバーから工事を削除 を選ぶと、クラウドサーバー上の工事を削除できます。

注釈：削除確認のメッセージが表示されるので、適宜 はい / いいえ を選んでください。

警告：サーバーから工事を削除 を行える クラウドサーバー上の工事データは、ログイン中のユーザーが作成した工事に限られます。クラウドサーバー上にある 他ユーザーが作成した工事は削除できません。

サーバー上の工事削除

右クリックメニュー
→ 「サーバーから工事を削除」
→ 確認画面で 「はい」

選択されているサーバー側工事データを削除します。
 削除された工事データは、元に戻すことはできません。
 処理を続行してもよろしいですか

4.2 ローカルの工事を削除

工事管理：ON の状態で、工事選択ツリーより該当工事選択後、右クリックメニューより ローカルの工事を削除 を選ぶと、ローカル PC 内の工事を ゴミ箱 に移せます。

注釈：削除確認のメッセージが表示されるので、適宜 はい / いいえ を選んでください。

注釈：ゴミ箱 に移された工事は、工事管理：OFF（積算編集モード）にすると、ゴミ箱内に移されているのを確認できます。



第 5 章

工事データの利用者制限

工事選択画面右の工事情報に 担当者による制限：あり と表示される工事データについては、工事データの編集等に 利用者制限 が設定されています。

利用者制限 を設定した工事データを クラウドサーバー上 にアップロードした場合、権限の無い他ユーザーがダウンロードしても編集等を行うことはできません。

ユーザー181でログインし工事管理：ON

「担当者による制限：あり」

ユーザー002がアップした工事選択

ローカルPC内にダウンロード

工事管理：OFFに変更

編集しようとする利用者制限されている旨メッセージ表示

この設計書は利用できません。
担当者権限が設定されています。(ユーザー002)

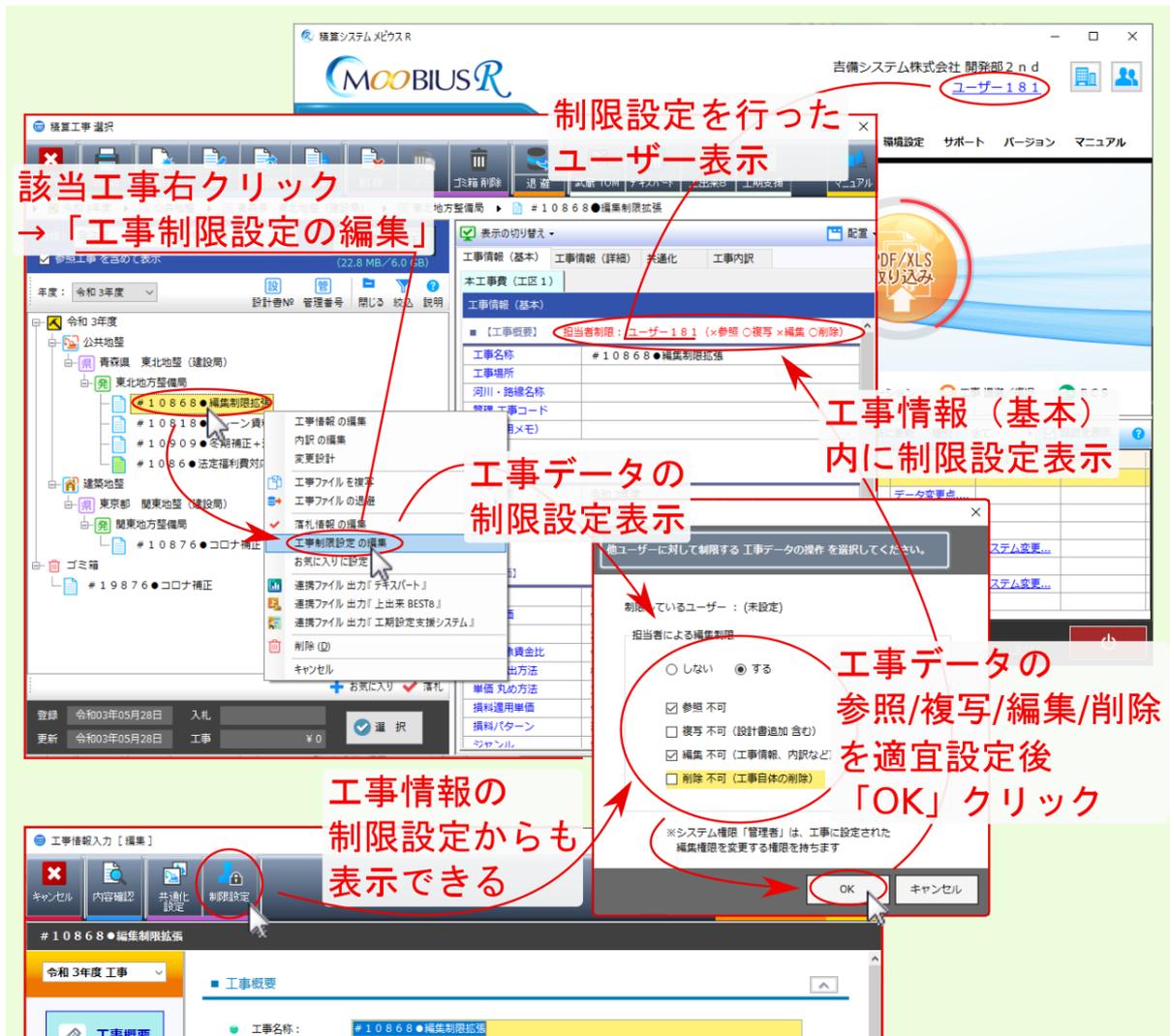
5.1 工事データの制限設定

各工事データの参照 / 複写 / 編集 / 削除についての制限設定については、該当工事右クリックメニューの工事制限設定の編集より確認・変更できます。

設定を行うことにより、他ユーザーが該当工事データをダウンロードした際の扱いを制限できます。

注釈： 該当工事の 工事情報 画面上部の 制限設定 からも確認・設定できます。

注釈： 管理者権限 を持つユーザーは編集権限を変更できます。



5.2 ログインユーザーの確認 / 再ログイン

工事管理でダウンロードしてきた工事データが利用者制限されている場合、ログイン中のユーザーによる操作が制限されている場合があります。

ログイン中のユーザーを確認する場合や工事データを編集できる別のユーザーでログインし直す場合は、起動画面上部のユーザー名をクリックして表示される ログイン画面 より確認 / 再ログインできます。

The image shows two overlapping screenshots of the Moobius R software interface. The top screenshot displays a message box with the text: "この設計書は利用できません。担当権限が設定されています。(ユーザー002)". A red arrow points from this message to the bottom screenshot. The bottom screenshot shows the login screen with the user ID field containing "181" and the password field. A red arrow points from the user ID field to the top screenshot. The bottom screenshot also shows the user name "ユーザー181" in the top right corner. Red text annotations are overlaid on the screenshots: "工事編集しようとする利用者制限されている旨メッセージ表示" (Message indicating user restriction when trying to edit work), "起動画面でログイン中のユーザー確認" (Check logged-in user on startup screen), and "認証画面より編集可能なユーザーで再ログイン" (Re-login with an editable user from the authentication screen).

5.3 ユーザー権限の確認

工事管理でダウンロードしてきた工事データが利用者制限されている場合でも、ログイン中のユーザーの権限によっては工事データの制限が及ばず、編集等を行うことができます。

ログイン中のユーザーの権限については、起動画面右上の人のアイコンをクリックして表示されるユーザー情報より確認できます。

The screenshot shows the Moobius R user management interface. At the top right, there is a user icon circled in red. A red arrow points from this icon to a modal window titled "ユーザー情報" (User Information). The modal window contains a table of users and a form for editing user details.

**起動画面右上の人のアイコンをクリック
→ログインユーザーの権限確認**

ID	氏名	ステータス	システム権限	バックアップ
001	管理者	有効	管理者	実行可能
002	ユーザー-002	有効	一般	実行可能
181	ユーザー-181	有効	一般	実行可能

ユーザー情報 (ID: 181)

- ID: 181
- 氏名: ユーザー-181
- パスワード: *** (パスワードを表示する)
- メールアドレス:
- ステータス: 有効 無効
- システム権限: 管理者 一般
- 退避 / 復旧: 実行可能 工事データのみ 実行不可

Buttons: 確定 (Confirm), キャンセル (Cancel)

索引

- あ
 - アップロード, 26
- う
 - 上書き確認を行う, 19
- く
 - グループ全体 (自社の工事以外), 23
- こ
 - 工事データの制限設定, 35
 - 工事データの利用者制限, 32
 - 工事管理 ON / OFF, 3
 - 工事管理アイコン一覧, 5
 - 工事管理機能の概要, 1
 - 工事管理容量確認, 4
- さ
 - サーバーから工事を削除, 30
 - サーバーの工事をローカルにダウンロードする, 18
- し
 - 自社の工事 (自分の工事以外), 22
 - 自分の工事, 21
 - 実行, 12
 - 実行前に確認メッセージを表示する, 16
 - 初期表示の再自動同期を行う, 15
 - 詳細設定, 14
- せ
 - 選択モード, 24
- た
 - ダウンロード, 27
- と
 - 同期モード, 8
- ひ
 - 表示の切り替え, 7
- み
 - 右クリックメニュー, 29
- ゆ
 - ユーザー権限の確認, 37
- ろ
 - ローカルの工事をサーバーにアップロードする, 17
 - ローカルの工事を削除, 31
 - ログインユーザーの確認, 36